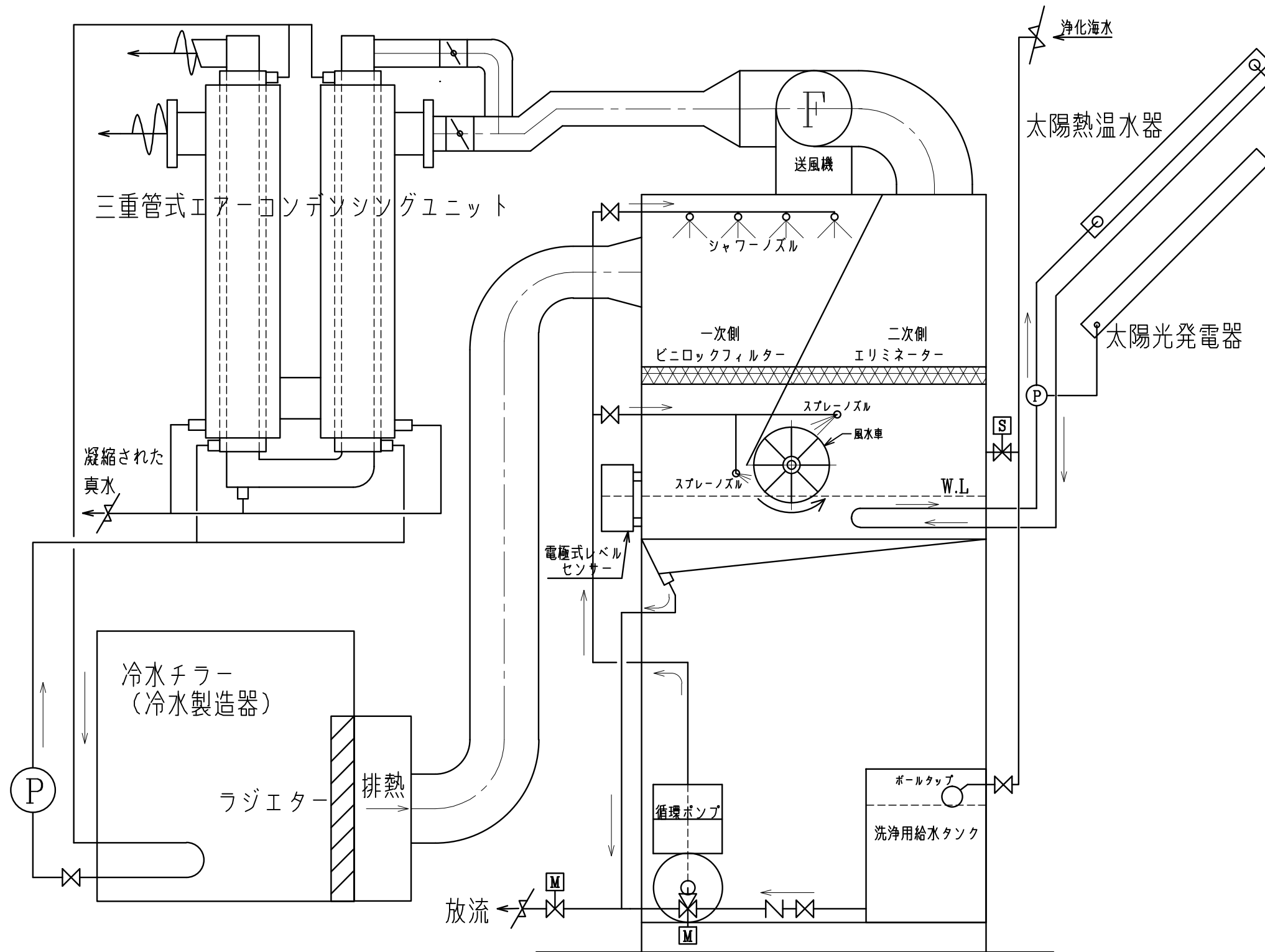


スチームキャッチャーを利用した海水淡水化装置 MS-3000 有限会社明立エンジニアリング



◎目的

冷水チラー（冷水製造機）の冷水と排気熱や太陽熱温水器の熱を利用して海水を淡水化する事を目的とする。

◎動作仕様

冷水チラーの排気熱や太陽熱温水器の熱をスチームキャッチャーに導入し、機内の海水温度を上げて十分加湿し、三重管エアークонденシングユニットに導入して冷却・凝縮し淡水を得る。
スチームキャッチャーには海水を使用してシャワーリングし循環させるが、濃度が上がった海水は適宜に放流する。

◎特徴

冷水チラーの本来捨てている排気熱や太陽熱温水器により発生した熱をスチームキャッチャーに導入し海水温度上昇に使用して冷水温度との差を大きくする。海水温度を上げる事により、冷水温度をあまり下げる必要がなくなる為、省エネ運転が可能と成り、且つ凝縮水の増量が計れる。
本来、スチームキャッチャーが省エネに設計されているので、装置全体の稼働電力が少量で運転出来る。